

第4回

現代ガラスの美展

IN薩摩開幕

2月28日、第4回現代ガラスの美展IN薩摩が観音滝公園清流館で開幕しました。

今回の現代ガラスの美展IN薩摩は、会場をガラス工芸館からより広い清流館へと移し、今回の入賞作品54点とこれまでの大賞作品などを展示し、4月18日までの会期でおこなわれています。

当日おこなわれたオープニングセレモニーには、約150名が出席。

山口町長は「ガラス美展の会期の間、入賞作品の一点一点が鑑賞される多くの方々に、様々な感動や驚き、感性を与えてくれるものと期待しています。」とあいさつしました。

その後、入賞した作家5名が壇上に上がり、賞状と副賞の目録を受け取ると会場から盛んな拍手をあげました。

今回大賞に輝いた市川篤さんは「このような賞をいただ

きありがとうございます。展覧会を通じていろいろな方々と知り合えることが一番の喜びです。」と話されました。



▶今回大賞を受賞された市川篤さん



▶多くの来場者が作品を熱心に見学しました。

食に対する

知識を深めよう！

2月29日、観音滝公園内特設会場で、川薩地区の市町村による「川薩地域ふれあい食交流会」が開催されました。

この「川薩地域ふれあい食交流会」は、川薩地域の農林水産物や加工品等の展示即売を通じ、生産者と地域住民相互の地域産物への理解促進と消費拡大を目的に、川薩地域がごしまの食交流推進協議会が主催したものです。

当日は、あいにくの雨となりましたが、店頭に並んだ新鮮野菜は午前中に一部売り切れとなるほどの盛況でした。

また午後からは雨もあがり、甑島からの海産物コーナーや蒸し菓子実演コーナーでは人盛りができていました。担当した経済課の菊野由美子主査は「消費者の方が地元食材について、生産者の方に料理の方法を尋ねられるなど交流が深められたと思う。これを機会に川薩地区の生産物に関心を持ってもらえれば！」と話していました。



▶各地域から自慢の特産品の店が並びました

卒業生に感謝の

餅つき大会

3月19日、永野小五年生が餅つきをおこないました。

この餅つきは、卒業生や地域の方々にお世話になった感謝の気持ちを込めて紅白餅や赤飯をおくるために、在校生を代表して五年生が毎年おこなっているものです。

当日は、町内にホームステイしていた3名の留学生も参加。児童と留学生はお互いに名前を聞き「どんなものを食



▶みんなで楽しく交流を深めました

べるのですか」などと話しながら交流を深めていました。

表彰

第12回全国小学生作文コンクール「わたしたちのまちのおまわりさん」(財団法人全国国防犯協会など主催)で永野小六年高橋勇矢君、永野小四年平明里さんが入選し表彰されました。(学年は表彰時)

これは、永野駐在所に勤務している福元章巡查部長の日頃の仕事ぶりを作文にしたもので、鹿児島県からは107点の応募がありそのうち5点が入選しました。